



# 木刈中タイムズ

笑顔・感動、はつらつ木刈

第9号 令和3年12月23日

(発行者) 印西市立木刈中学校 (住所) 印西市木刈2-1 (電話) 0476(46)1751

生徒目標  
笑顔であいさつ  
ひびけ歌声  
活かそう時間  
心で清掃



## 2学期を終えて

校長 花安 利章

早いもので、2学期が終了します。2学期は114日間と1年間の中で一番長い学期でした。皆さんにとってどのような学期でしたでしょうか。学期の始まりには、こんなことを頑張ってみようとか、こんなことができれば良いなど、さまざまな目標を持ちながら日々を過ごした人も多いと思います。

2学期は学習の学期であり、2回の定期テストもありました。大変だったと思いますが学習にしっかりと取り組むことができたでしょうか。学期の終わりに学習についてはしっかりと振り返っておくことが大切です。また2学期は行事の多い学期で、行事の2学期とも呼ばれたりします。コロナ感染症に注意しながらも、予定していた行事はほぼ行うことができました。日々の授業の中で定期テストがあるように、日々の生活の成果を試すのは行事だと思えます。行事は、日々の生活の応用が求められ、時には未体験のことに対して、今まで培ってきたことを基に対応しなければならぬこともあります。大変なことも多く、いろいろと悩むこともあるかもしれませんが、頑張ったことが自分の力になっていきます。3学期も、学習を大切にしながら、行事を通して是非自分を成長させてください。

これから冬休みとなります。2週間という短い休みとなりますが、過ごし方によってはさまざまなことができると思います。何か特別なことができなくても、普段なかなかできないことをしてみるのも良いと思います。特に1・2年生は3年生と比べ時間を自分が興味のあることに使っていくことが可能だと思います。この休みに、どのような事をしましたかと尋ねられた時に、こんなことをしましたと、自信を持って言えるような過ごし方をしていってください。3年生においては、この休みが終わるとすぐに私立高校の入試が始まっていきます。この冬休みは、試験に向けた勉強で本当に忙しくなっていくとは思いますが、工夫しながら効果的に過ごせると良いですね。入試関係で分からないことがあれば、担任の先生等に相談してきてください。

感染症を心配しながらの生活となりますが、健康には注意しながら、また交通安全等にも十分に気をつけて冬休みを過ごしてください。1月7日の始業式には皆さんの元気な顔を見られることを楽しみにしています。では、良いお年をお迎えください。

## 全国学力・学習状況調査の結果より

### 【国語】

国語に関する正答率は、千葉県及び全国の平均を上回っています。「質問の意図を捉える問題」「登場人物の言動の意味を考え、内容を理解する問題」「相手や場に応じて敬語を適切に使う問題」で特に平均を上回っていました。授業で正確に文章を読み取る練習を重ねることで精度が上がっていると考えられます。また、相手や状況を明確に設定しながら学習に臨んでいることが、正しい言葉遣いの定着に繋がっていると考えられます。全国平均を下回っていたのは、「書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書く問題」「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ問題」「伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書く問題」でした。書いた文章を生徒同士が互いに校正し、求められた条件を満たして文章を書く力、読み手に伝わりやすい文章を書く力を伸ばしていきたいです。具体的には、読み取った内容をまとめる「書く活動」だけでなく、自分の考えをアウトプットするような「書く活動」も単元ごとに設定していきます。

### 【数学】

数学に関する正答率は、学習指導要領の領域、評価の観点、問題形式、どの分類・区分で見ても平均正答率が千葉県、全国を超えています。数学的な技能の正答率も高く、基本的な計算は定着しているので、これからも反復練習を継続していきます。「関数」の分野では、関数の意味の理解や、表・グラフを活用した問題への対応力が十分にできていないようなので、補充学習の必要があります。「資料の分析」の分野では、データの読み取り問題に対応できるように、他の分野の学習でもデータの読み取り問題と関連付けながら指導に力を入れていきます。理解を深めるために導入の工夫や、学び合い学習の習慣化を行います。今後は、ICTを活用した視覚的アプローチを取り入れることや、習熟度別の少人数学習を推進していきます。

### 【質問紙調査より】

- 自己肯定感を持ち、決めたことをやり遂げようとする生徒が多いようです。
- 休日の学習時間も全国平均より長いようです。
- 起床・就寝の時間については、若干乱れがあるようです。
- 「いじめはどんな理由があってもいけないと思いますか？」という質問に対して全国平均 81.4 %に対して 72.6 %と低かったのは気がかりです。

### 【今後の取り組み】

全校的に「協同的な学び」を意識した授業を心がけ、誰一人として置いてきぼりの生徒が出ないような授業を徹底していきます。また、わからないところを抵抗なく訊くことができる教室の雰囲気作りを行っていきます。